

委員会等の会議録

1 会議名	令和5年度 第1回愛南町水道事業運営審議会	
2 議事	(1) 水道事業について (2) 業務状況報告 (3) 決算報告 (4) 収支計画のフォローアップについて (5) 諮問内容について (5) 水道料金改定について (6) 今後のスケジュール(案)について (7) その他	
3 開催日時	令和5年10月26日(木) 10時00分から11時20分まで	
4 開催場所	愛南町役場本庁 3階 第2会議室	
5 傍聴者数	1人	
出席者		
6 委員氏名	山口 憲昭、田原 朱美、小野山 かをり、中川 治雄、 渡邊 真佐留、宮崎 麻実、坂井 宏光、	
7 担当所属	所属名	水道課
	担当職員 (職・氏名)	課長 中道 泰生 課長補佐 久徳 哲也 課長補佐 都築 智也
8 その他の 出席職員	所属名	
	出席職員 (職・氏名)	
議事内容(次ページから)		

発言者	発言内容
中道課長	<p>(開会挨拶)</p> <p>(委員紹介) 事務局から紹介</p> <p>(委員長・副委員長選出) 委員長に中川委員、副委員長に坂井委員を選出</p>
中川委員長	<p>議事(1)「水道事業について」、事務局から説明をお願いします。</p>
(事務局)久徳補佐	<p>(水道事業について説明)</p>
中川委員長	<p>事務局から説明がありました。御質問や御意見はございませんか。</p>
委員全員	<p>(意見なし)</p>
中川委員長	<p>ないようですので、次の議事へ移りたいと思います。 議事(2)「業務状況報告」について、事務局から説明をお願いします。</p>
(事務局)久徳補佐	<p>(業務状況報告について説明)</p>
中川委員長	<p>事務局から説明がありました。御質問や御意見はございませんか。</p>
委員全員	<p>(意見なし)</p>
中川委員長	<p>ないようですので、次の議事へ移りたいと思います。 議事(3)「決算報告」について、事務局から説明をお願いします。</p>
(事務局)久徳補佐	<p>(決算報告について説明)</p>

発言者	発言内容
中川委員長	事務局から説明がありました。御質問や御意見はございませんか。
委員全員	(意見なし)
中川委員長	ないようですので、次の議事へ移りたいと思います。 議事(4)「収支計画のフォローアップについて」、事務局から説明をお願いします。
(事務局)都築補佐	(収支計画のフォローアップについて説明)
中川委員長	事務局から説明がありました。御質問や御意見はございませんか。
山口委員	結構負債が多いと思いますが、内部留保はどのくらい残っているのですか。
中川委員長	そのような御意見ですが、事務局の説明をお願いします。
(事務局)久徳補佐	資料7ページにありますように、前年度末に内部留保資金は9億332万1,000円あり、令和4年度に2億9,137万5,000円補填し、現在の残は、6億2,260万6,000円となっています。
山口委員	負債が毎年出ているように思いますが、内部留保がなくなるようなことはありますか。
(事務局)久徳補佐	公営企業会計は、3条、4条予算からなっており、建設改良費等の4条予算は、収入より支出の方が必ず多くなるため、毎年内部留保資金で補填しています。また、3条予算で純利益として上がったものを減債積立金へ積み立てておりますが、その積立金も取り崩し補填しています。内部留保資金は、減価償却や資産減耗費が現金の支出を伴わない費用となりますので、その部分から建設改良費等に充てながら経営させてもらっています。

発言者	発言内容
山口委員	会計自体は複式簿記ですか。
(事務局)久徳補佐	はい。そうです。
中川委員長	山口委員が心配していることは、さほど心配ないということによろしいですか。
(事務局)中道課長	水道会計は公営企業会計のため、ちょっと分かりにくいところもあるかと思えます。町の一般会計と違いまして、一つの企業のような会社という概念で行っていますので、その辺を御理解いただけたらと思えます。
中川委員長	<p>その他、何か御意見はございませんか。</p> <p>続きまして、議事5の諮問内容について、12ページに愛南町長より本審議会へ令和5年9月20日付けで諮問書が提出されていますので、読み上げます。</p> <p>(委員長が諮問内容を読み上げる。)</p> <p>諮問書は以上の内容であります。この諮問書に対する事務局の提案をお願いします。</p>
(事務局)都築補佐	<p>諮問書に対し、事務局としては令和4年度の決算状況、また、経営戦略を基にしました中長期事業計画を踏まえ、少しでも一般会計への依存体質を改善し、水道料金収入での独立採算制に近づけたものとするため、料金改定は必要であると考えています。</p> <p>それでは、議事6の水道料金改定について説明しますので、資料の13ページをお開きください。</p> <p>(水道料金改定について説明)</p>
中川委員長	<p>ありがとうございました。事務局から諮問書に対する提案及び議事6の水道料金改定について説明がありました。</p> <p>前回の運営審議会において、審議の結果、水道料金を上げる方向で一度はまとまりましたが、本年度2名の委員が変わられていますので、先ほどの説明を聞いて、再度確認をしたいと思っています。</p> <p>前回の運営審議会では、私以外5名の委員さんのうち、1名は「コロナ禍で大変苦勞されているが、経営努力をして現状維</p>

発言者	発言内容
	<p>持でお願いしたい」という意見がありました。その他の方は「致し方ない」という意見です。ただ、段階的に上げていただきたいという意見がほとんどだったということを一応報告させていただきます。そこで、前回の運営審議会での意見や本日の説明を聞いた上で、それぞれの委員さんに御意見をお伺いします。では宮崎委員さんから。</p>
<p>宮崎委員</p>	<p>そうですね。前回は大変なのでやむを得ないという意見だったのですが、その後いろいろな方面で値上げがされています。私自身も保険の仕事をしていますが、保険料も値上がりします。そういった定期的に必要なお金とかすごいじゃないですか。その辺を考えると今はなかなか大変な時期というのはあります。ただ、そこも上がっているんで、逆に理由として一緒に上げると理解を得られるかなと思ったりもします。ただ、先ほどの数字を見ても内部留保とかは理解しきれっていません。現状で回っているのであれば、努力で運営していけるのであれば上げなくてもいいと思ったりもします。</p>
<p>中川委員長</p>	<p>先ほどの説明でもありましたように、今の料金収益だけでは厳しいということで、毎年、町の一般財源から繰入をしています。現在、2億円程繰入しているということで、公営企業法に基づいて独立採算というのを前提でやっていますのでこれがどんどん増えて繰入れに頼ってばかりでは良くありません。宮崎委員さんは、いろいろ大変なところで致し方ない部分もあるができるのであれば現状維持でという考えで、経費をやり繰りしてみてもいいという意見ですよ。</p>
<p>宮崎委員</p>	<p>最終的には、企業としては健全ではありません。それも当然理解はできます。私は上げてもらって大丈夫ですが、周りの方の話を見ると結構水道料金は高いという声を聞いています。</p>
<p>中川委員長</p>	<p>どうするか躊躇されているということですね。次に渡邊委員お願いします。</p>
<p>渡邊委員</p>	<p>前回の会議では、事業者の立場で提案させていただきました。今回の数字を見て、委員長からお話があったように、今、会計上ではプラスではありますが、町から借入金をしっかりも</p>

発言者	発言内容
	<p>らっているというところですよ。それで回しているということでしょう。ちょっと巨大な数字ではないかと思ったのが、給水収益、総括原価の中、P15、16の65.1%、今後値上げしたらこれくらいの割合になりますというのが71.89%とか76.12%という数字であります。これ、他の自治体と比較したときにこのようなものなのですか。それとも実は町民から結構負担してもらっているというようなことですか。人口が密集していたらそれだけ管は短くていいというのがありますが、愛南町は大変だと聞いたので、同じような環境の自治体と比べて、余裕があるのであれば、町が頑張ってもう少し維持してほしいというのが正直なところ。ただ、抜き差しならない状況でしたら同じ自治体と比べて値上げも仕方ないのかな。そこは現実的な話で、同じような水道関係の自治体と比べての負担額が適正なのかどうか。もちろん、水道課でしっかり検討していただいていると思いますので、少し話していただけたらと思います。</p>
(事務局) 都築補佐	<p>「総括原価に対する給水収益」は、今後の5年間の試算を基に推計した数値ですが、内部資料的なものです。事業体間での比較検討が可能な料金回収率の方で説明させていただきます。</p> <p>69.21%、73.29%、100.73%、それぞれ料金回収率の記載があります。資料27ページのほうにも載せてありますが、料金回収率は、それぞれの自治体で決算報告として公表される数値です。料金回収率とは、水道水1m³当たりの各家庭などへの供給額を水道水1m³作るのに必要となる経費で割ったものです。これは、給水に係る収益的収支を表す指標ですが、これが100%を切るということは、健全な数字ではないということで、例えば料金改定の例1で69.2%に改善されます。これが令和4年度決算では、愛南町は、料金回収率が65.5%でありました。これは県下事業体の中でも上位になる数字で、経営状況が良くないことを表しています。</p>
渡邊委員	<p>料金回収率を100%にしようと思ったら、大幅に料金が上がってしまうということですね。</p>
(事務局) 久徳補佐	<p>愛南町の地形は御存知のとおり、山あり谷ありで人口が少ないわりに管路延長が360km程度あります。本管から家庭までの枝管を入れるとかなりの距離があります。そういったことを踏ま</p>

発言者	発言内容
中川委員長	<p>え、県内でも水道料金については高い方であることは承知しています。</p> <p>先ほどの県内の状況ということですが、料金回収率について内子町は90%程度、率の低いところで伊方町などが70%という状況です。同じような自治体と言っても地形が違うので一概に比べることは難しいところではあります。その点も踏まえ、県内でも高い水準ではありますが、料金収入で経営をするに当たっては、不足しているという説明をさせていただいています。</p> <p>よろしいですかね。類似団体と比較するというのは、ただ今説明されたように、地理とか環境とかの部分で比較し難い部分があると思いますので、その辺りを含めた資料で説明されています。渡邊委員としては、前回、維持してほしいという意見でしたが、今回、財政的なものを鑑みると致し方ない部分があるという話ですね。</p>
渡邊委員	<p>100%にされると困りますが。</p>
中川委員長	<p>それは水道課としても難しいところではあると思いますが、前回、委員さん方が言われたように「一気に上げられると困る」とか、「徐々に上げてもらって」というような話がありましたので、皆さんの意見を聞きながら委員会の中での意見を町長に提出しますが、最終的には、議会で決定してもらうことになると思いますので、委員さんの率直な意見をお聞きしたいということでございます。渡邊委員としては、できれば現状維持がいいが、財政を見るとそれはなかなか厳しいというような意見ですね。</p>
渡邊委員	<p>全体で検討して決定してください。</p>
中川委員長	<p>小野山委員はどうですか。</p>
小野山委員	<p>個人家庭の方は、そんなに高くないのですが、私も会社を二つ経営してしまして、加工品を作っている関係で高いなという気はしますが、これはもう仕方がないかなと思っています。それと、今、平山で水道工事をしていますよね。噂で聞くと、旧御荘町は水道等の整備がうまくできていないから今後は工事す</p>

発言者	発言内容
	<p>るところが多くなるというの聞いていますし、やはり生活して水道って一番身近で止まると本当に困るのですよ。そういうことを考えると、整備にもこれからかなりお金がかかるでしょうし、水道料金が多少上がるのも仕方がないかと私個人は思います。若い人は、意外と電気料金にしてもそうですけど、いかに節約できるかということが多分考えているので、それが料金に反映されると思います。水道料金についても町民が勉強できるような機会があればいいのかなと思います。</p>
中川委員長	<p>その辺りもまた皆さんに節水意識の啓発をしながら事業を一緒に進めてほしいというような話ですね。</p>
田原委員	<p>私も宮崎さんと一緒に、上げても仕方がないのではないかなという意見を出したのですが、その後いろいろ考えましたけれども、実際、上がるのは皆嫌です。上げなくていいなら上げてほしくないですが、人口も愛南町はだんだん減ってきており、税収も少なくなっています。この資料を見れば水道会計は回っているのではないかと思ったし、これならいいのではないかという感覚に陥るのですが、でもそれは一般会計からの繰入れをすることなので、それをしないとかなかなかちょっと厳しいのかなと思います。実際するべきではないことをしているという感じなので、それもどうかなという感じがします。これからどんどん人口が減っていくのが分かっているのに、今上げないとなると、この先更に若い世代の方たちの負担が多くなっていくことになりまして、この愛南町を助けていくためには、今現在、生活している私たちが多少なりとも負担し、協力し合ってこの愛南町をずっと続けていくことの方が大事だと思うので、理解は得られないかもしれないですけど、この情勢なので値上がりは致し方ないのかなと思います。愛南町は、近隣の町に比べると子育て世代にすごく優しくて、給食費も今度無料になるということですし、医療費も高校3年生卒業時まで無料なので、そういうところで恩恵を得られているので水道料金の値上がりは受け入れてもらおうかなと思いました。</p>
中川委員長	<p>ますます若い人に負担がかかってしまうということですね。ちょうどこの時期に各水道局で値上げがずっと続いていまして、先日の東温市では基本料を20%上げる答申をしたという</p>

発言者	発言内容
山口委員	<p>ようなことで、どこも上げざるを得ないような経営状況になっているのではないかと、思って新聞を読ませてもらっています。それで、これがますます先になって、一気に30%とか40%上げられるとこの先の若い人たちも大変だというような思いがあるということによろしいですね。分かりました。山口さん、どうですか。</p> <p>前回、委員さんの中で上げるのはもう致し方ないということだったということなのですが、企業会計の独立採算はもちろん一番良いことですが、これはなかなか難しいということも分かります。上げること自体はなるべく少額ということで、各家庭で節水すれば水道料金も下がってくるだろうし、そういうことも心がけながら、これからも維持管理等にもお金が必要になってくるので致し方ないのかなってというような思いです。</p>
中川委員長	<p>どうもありがとうございます。坂井副委員長はいかがですか。</p>
坂井副委員長	<p>前日も御報告したのですが、これはもう愛南町の水道事業の維持管理のためには、致し方ないのかなというような思いはあります。私は独居なので、水道料金も最低限で済むのですが、個人の負担にならないような形で、今後の見通しを立てていかないと、やはり人口減ということもありますし、いつまでも町に負担かけることはやはり駄目でしょうし。適正にやっていける金額がどれくらいになるのかという部分を、ある程度住民が納得できるような形で出してもらえたらと思います。</p>
中川委員長	<p>適正な料金改定をということですね。</p> <p>差し当たって今回、諮問をいただいているのですが、今日、答申を出すということではないようですので後でスケジュールの説明があると思うのですが、また次回値上げをしたらどういった影響があるかということを含めた形で資料を作成してもらって、料金改定の基本的なことを説明してもらったらと思います。</p>
(事務局) 中道課長	<p>先ほど委員さんも言われたように、各家庭によって水道料金を上げた影響というのは様々だと思います。物価上昇とか、そういった影響が、どれくらいあるのかというようなことは考えた上で、次回は案をお示しできたらと思っていますので、皆さま</p>

発言者	発言内容
	<p>んに現状を理解していただくというのが本日の第1回目の目的であります。</p>
<p>中川委員長</p>	<p>事務局からはそういうことでございますので、いろいろな部分も含めて、次回は上げた場合にどういうふうになるか、そういうようなことがメインになってくると思いますので、また今日の資料を見ながら思い描いておいてください。料金改定についてはもうよろしいですか。続きまして、今後のスケジュールについて、事務局から説明をお願いします。</p>
<p>(事務局)久徳補佐</p>	<p>(今後のスケジュール(案)について説明)</p>
<p>中川委員長</p>	<p>どうもありがとうございました。 一応、議員全員協議会にも、3回ほど予定があるようですが、審議会でこういう話合いをしたという報告をされるということですね。</p>
<p>(事務局)久徳補佐</p>	<p>はい。</p>
<p>中川委員長</p>	<p>事務局から今後のスケジュールについて説明がありましたが、御質問や御意見はございませんか。ないようですので、以上で本日の議事を終わります。 その他、何でもよろしいので、水道課に対して御意見とかございませんか。</p>
<p>委員全員</p>	<p>(意見なし)</p>
<p>中川委員長</p>	<p>ないようですので、これをもちまして令和5年度第1回愛南町水道事業運営審議会を閉会します。本日はどうもありがとうございました。</p>